

**Q.** 赤十字ってそもそもどんなものですか？

**A.** 赤十字はどんな時でも人の命を尊重し苦しむ人を助けるという博愛の精神の象徴。  
日本中で、「日赤」の愛称で親しまれています。



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

赤十字マークは、戦争や紛争などで傷ついた人びとと、その人たちを救護する軍の衛生部隊や赤十字の救護員・施設等を保護するためのマークです。

紛争地域等で「赤十字マーク」を掲げている病院や救護員などには、絶対に攻撃を加えてはならないと国際法や国内法で厳格に定められています。

つまり、赤十字マークは、いざという時にわれわれ国民一人ひとりを守るマークなのです。

赤十字は、アンリー・デュナン(スイス人：第一回ノーベル平和賞受賞者)が提唱した「人の命を尊重し、苦しみの中にいる者は、敵味方の区別なく救う」ことを目的とし、世界192の国と地域に広がる赤十字・赤新月社のネットワークを生かして活動する組織です。

日本赤十字社はそのうちの一社であり、西南戦争における負傷者救護で初めての活動を行って以来、国内外における災害救援をはじめとし、苦しむ人を救うために幅広い分野で活動しています。その使命は、「わたしたちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかななる状況下でも人間のいのちと健康、尊厳を守ります」です。

使命を達成するための活動の中に病院事業があり、当院を含む赤十字病院を全国91施設設置しており、日本各地で命と健康を救う活動を行っています。私たちは、多くの仲間と、私たちの活動に期待し、信頼してくれている多くの人々がいます。そうした人々の期待と信頼に応えるために、職務に全力を尽くしています。



難民キャンプでの診察  
(パングラデシュ)



難民キャンプで教育・指導する看護師  
(パングラデシュ)



御嶽山噴火災害救護活動

[採用TOPへ戻る](#)